



# おちに 11月号

新宿区立落合第二小学校

「いよいよ学芸会」

校長 山貝 正海

朝晩、めっきり涼しくなり、秋の深まりを感じる頃となりました。9月の全校朝会の講話で、「〇〇の秋」を話題にしました。子どもたちは、スポーツの秋、読書の秋、実りの秋、食欲の秋・・・口々にいろいろな言葉を上げてくれました。「芸術の秋」、いよいよ学芸会を開催する運びとなりました、

自分の小学校の学芸会を思い出してみました。題名が何で、どんな筋のお芝居だったかすら忘れてしまいましたが、2年生の時に「やまびこ2」だったか「やまびこ3」だったかの役をやったことが微かな記憶に残っています。山を描いたかき割りの後ろに5、6人が並んで、三角のとんがり帽をかぶり、誰かのいったセリフを繰り返している、たったそれだけの役であったと思うのですが、舞台の上での緊張感は今でもはっきりと覚えています。そして、まぶしいライトの光に伴って私の記憶に生々しく残っているのは、開いた窓から吹き込む風に怪しくなびいて揺れる、黒い暗幕のシルエットです。極度に緊張した私の心は、その不気味な動きが、得体のしれない何者かの言葉で、「お前は、ちゃんと間違えずにセリフをいえるのか?」といているように感じていました。大人になって振り返ってみると何ともたわいもないのですが、確かに舞台の上の私は、そんなことを考えていたのです。無事役目を終え、ホッととして舞台を降りた私は、暗幕に向かい「どうだ。ちゃんとできたぞ。」と心の中でつぶやいていました。

さて、練習も仕上げの時を迎えています。一人一人の子どもたちの心はいかばかりでしょうか?ワクワクしている子、ドキドキしている子、絶対笑いを取るぞと意気込んでいる子、上手くできるか心配ではない子・・・それぞれかと思いますが、みんな、「ステージから 落二の笑顔 届けよう」のスローガンのもと見に来てくださった方々にお芝居を楽しんでもらおうと、最高のおもてなしをする気持ちで頑張っています。

きっと涙や笑いと共に、演じきった満足の笑顔を届けてくれることと期待しています。たくさんの方々のご来校をお待ちしております。



## 11月の生活目標

◎せきにんをもって仕事をしましょう。

- ・あとかたづけをきちんとしましょう。
- ・かかりの仕事をきちんとしましょう。
- ・自分から進んで手伝いをしましょう。
- ・外で元気よく遊びましょう。



## 11月の行事予定



週	月	曜	行 事 予 定	放	
A	11月1日	土	東京都教育の日	体育館使用禁止	
	2	日			
B	3	月	文化の日 コミュニティスポーツ大会		
	4	火	全校朝会 係打ち合わせ②	SC来校	
	5	水	委員会		
	6	木	音楽朝会 学芸会前日準備	SC来校	
	7	金	学芸会①	SC来校	
A	8	土	学芸会② 5時間授業(給食あり)		
	9	日			
	10	月	振替休業日		
	11	火	全校朝会 安全指導	SC来校	○
	12	水	避難訓練 クラブ		
	13	木	就学時健診 特水時程4時間授業 プラネタリウム(3年)	SC来校	
	14	金	体育朝会	SC来校	○
	15	土			
	16	日			
B	17	月	全校朝会 あいさつ運動開始		○
	18	火	いっぱいあそぼうでい	SC来校	○
	19	水	特水時程4時間授業		
	20	木	音楽朝会 交通安全教室(1年)	SC来校	○
	21	金	音楽の集い(5,6年) あいさつ運動終	SC来校	○
	22	土			
	23	日	勤労感謝の日		
A	24	月	休日		
	25	火	全校朝会 花いっぱい運動(4年)	SC来校	○
	26	水	4時間授業 若葉学級研究授業(5校時)		
	27	木	児童集会 クラブ(6校時)	SC来校	
	28	金		SC来校	○
	29	土			
	30	日			
B	12月1日	月	全校朝会 個人面談① 5時間授業	SC来校	
	2	火	個人面談② 5時間授業		
	3	水	特水時程4時間授業	SC来校	
	4	木	音楽朝会 個人面談③ 5時間授業	SC来校	

※「SC来校」とは「スクールカウンセラー」が本校に勤務している日です。

※放課後遊びのある日は右の表に○がついています。

## 「学芸会」

### 学芸的委員長

#### 学芸会のスローガン

#### ～ステージから 落二の笑顔 届けよう ～

このスローガンのもと、落二小の子どもたちが一生懸命練習に取り組んでいる学芸会が、11月7日(金)〈児童鑑賞日〉、8日(土)〈来賓・保護者鑑賞日〉に開催されます。

学芸会は、日頃の学習の成果を発表する場であるとともに、子どもたちの普段とは違った可能性に出会える場でもあります。自分たちで考え、工夫し、生き生きと演じる子どもたちの満足げな顔に出会えます。舞台狭しと活躍する子どもの姿、劇の準備や裏方仕事に精を出す子どもの姿、子ども一人一人の成長の姿を実感していただければ幸いです。

今までの練習や準備の成果が発揮されることで、子どもたちから素晴らしい笑顔が生まれますように。また、そんな子どもたちの輝く表現で会場の人たちも笑顔に包まれますように。そしてこの学芸会の経験が、子どもたち一人一人の人生のステージにおいて大切なワンシーンとなるよう、教職員一同支援して参ります。どうぞお楽しみに…！

## 「児童理解月間」

### 特別支援教育コーディネーター

秋も深まってきました。芸術の秋まっさかり。落二小では今週の学芸会に向けて盛り上がり、体育館は「劇場」さながら。その練習風景では、普段の生活ではなかなか見ることのできない子どもたちのすてきな側面がみられることしばしばです。

また、精神的にも大きく変化を見せてくれるのもこの時期です。

そこで、落二小では、児童理解月間を設けて、その期間に「心のチェックカード」を実施します。それをもとに子どもたちの様子を知ることさらに理解を深めていき、そして、より適切な人とのかかわり方を身につけていけるようにしていきたいと考えています。

子どもたちの学校生活を楽しく充実したものにしていくためにも子どもたちが安心して心をひらき、なんでも相談したり、言えたりする雰囲気を作っていきたいと思えます。

ご家庭でも、子どもたちの話を最後まで聴いてあげたり、あたたかい声かけをしたりするなどのご協力をよろしく願っています。

## 「若葉学級の教室から～学芸会に向けて」

### 若葉学級主任

「今年の学芸会はどんな学芸会にしたい？」と子どもたちに聞いてみると「楽しい学芸会にしたい。」という答えが返ってきました。そこには、演じている自分たちだけではなく、観ているお客さんも楽しい気持ちになってほしいという思いがありました。

そのためには、みんなで協力して劇の練習や道具作りに取り組んでいく必要があります。お互いの演技を見合って、良いところやこんなふうにしたらもっとよくなるというアドバイスを出し合いました。

自分の役のお面を自分自身で作っていました。張り子で形を作り、絵具で色を塗っていくのですが、製作途中のお面をかぶって喜んでいる姿も見られました。大道具や小道具も子どもたちのアイデアも取り入れて、みんなで協力して作ってきたので『子どもたちが自分たちで作り上げていく学芸会だ。』という思いが大きいのではないのでしょうか。

「上手にできるかな？」「今までの練習と様子が違うぞ。」などと不安を抱える子どももいる中で、舞台練習が続いてきました。練習の時間だけではなく、子どもたちの朝の様子や緊張の度合い、練習が終わった後の気持ちの緩み具合などにも注意を払って指導をしてきました。本番の一回の劇だけでは伝わりきらない、過程の部分を紹介しました。

## 「読書月間」

### 図書担当

読書の秋になりました。保護者の皆様、お忙しい毎日をお過ごしのことと思いますが、ほんのひととき親子で読書を楽しみませんか。

私も子どもたちが小学生の頃まで読み聞かせをしていました。お風呂がすんで布団を敷いたらスタンバイOK! 「はらぺこあおむし」「ぐりとぐら」「かいじゅうたちのいるところ」など、何度も何度も読みました。読み終わると、子どもより先に大人の私がダウン。夜中に、とび起きて食器を片付けることも多々ありました。子どもたちがしかられなかった日は、ごほうびに「ドラえもん」のマンガの読み聞かせをしたこともあります。ドラえもんやのび太の声色をまねて楽しく行いました。

たいへんだなあ、と思っていましたが、今はなつかしい気持ちでいっぱいです。読み聞かせをしてあげた、と思っていただけ、今思うと楽しい時間をプレゼントしてもらっていたのは、私の方だったのかもしれない。

## 「クラブ活動紹介」

### クラブ活動担当

落二小学校には、運動クラブ、科学クラブ、アートクラブ、パソコンクラブ、ホビークラブ、音楽クラブ、レクリエーションクラブの7つのクラブがあります。子どもたちが活動を考えたり工夫したりして、楽しく活動しています。

運動クラブは、バスケットボールやキックベースなどのスポーツを元気いっぱい楽しんでいます。科学クラブでは、アイデアを出し合い、科学的な工作や実験に皆で楽しく取り組んでいます。アートクラブでは、異学年での交流を通して、自由工作をしています。パソコンクラブでは、学校を紹介する動画を作成しています。ホビークラブでは、手芸や調理活動に楽しく取り組んでいます。音楽クラブは、4年生から6年生で構成する金管バンドです。朝練習とクラブの時間に練習をし、運動会や盆踊りでの演奏や地域のコンサートに参加しています。レクリエーションクラブでは、将棋や百人一首に取り組み、トーナメント等で勝負をしながら楽しんでいます。

低学年も、クラブ活動を見たり、話を聞いたりして今から楽しみにしています。学校生活をより楽しく充実したものにできるよう今後も工夫して活動していきます。